

[参考和訳(要旨)]

スイス証券取引所規制上場規則第 53 条に基づく追加発表

## 2022 年第 3 四半期の純利益は 17 億米ドル、普通株 Tier1 自己資本利益率は 15.5%、普通株 Tier1 自己資本比率は 14.4%

「厳しい環境の中でも、当社は 23 億米ドルの税引前利益を達成することができました。お客様は当社にアドバイスを求められ、170 億米ドルの純新規手数料創出資産を託されました。グローバルに分散された顧客中心主義のビジネスモデルと、あらゆる局面に対応できるバランスシートの組み合わせを競争優位性の源泉として、株主の皆様にも魅力的かつ持続可能なリターンを提供して参ります。」

ラルフ・ハマース、グループ最高経営責任者 (CEO)

### グループ業績のハイライト



厳しい市場環境下でも  
お客様とともに  
モメンタムを維持します



優れた業績を達成し、  
戦略を実行しています



強固なバランスシートと  
規律あるリスクマネジメントを  
維持しています

### 2022 年第 3 四半期の主要財務数値

**2.3**

10 億米ドル

税引前利益

**0.52**

米ドル

希薄化後  
一株当たり利益**15.5**

%

普通株 Tier1  
自己資本利益率**71.8**

%

費用/収入比率

**14.4**

%

普通株 Tier1  
自己資本比率

UBS の 2022 年第 3 四半期決算資料は、[ubs.com/investors](https://ubs.com/investors) でご覧いただけます。

決算説明会のオーディオ・ウェブキャストは 2022 年 10 月 25 日 09:00 (中央欧州夏時間) に開始されます。

各代替業績評価指標の定義、算出方法、および情報の内容は、2022 年第 3 四半期報告書の添付資料の「代替業績評価指標」に記載されています。

## グループ業績のハイライト



厳しい市場環境下でも  
お客様とともに  
モメンタムを維持します

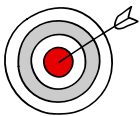
当社の積極的な顧客エンゲージメントにより、グローバル・ウェルス・マネジメント(GWM)では 170 億米ドルの純新規手数料創出資産<sup>1</sup>、アセット・マネジメント(AM)では 180 億米ドルの純新規資金(うち、マネーマーケットを除くと 20 億米ドル)、パーソナル&コーポレート・バンキング(P&CB)では 4 億スイスフラン(年率 8%増)の純新規投資商品への流入があるなど、困難な市場環境においても好調な勢いを示しました。急速な金利の上昇に伴いお客様が投資方針を見直す中で、預金基盤の管理を積極的に行った結果、GWM と P&CB の純利息収益は前年同期比 14%増となりました。個人投資家が概して市場の様子を覗いていたのに対し、機関投資家は為替や金利の高いボラティリティを背景に非常に活発であったため、顧客セグメントによって活動に差が生まれました。

米州地域では、40 億米ドルの純新規手数料創出資産の流入がありました。SMA の提供は、AM での 50 億米ドルの純新規資金に寄与するなど引き続き好調な勢いを見せています。また当四半期はアドバイザーの採用も好調でした。

スイスでは、主に住宅ローンが牽引し、GWM と P&CB を合わせた純新規ローンは 20 億スイス・フランとなりました。

欧州・中東・アフリカ地域では、グローバルマーケット事業が第 3 四半期としては過去最高の記録を達成しました。また、60 億米ドルの純新規手数料創出資産を獲得したほか、スペイン国内のウェルス・マネジメント事業の売却を完了し、さらに地盤を堅実なものにしました。

アジア太平洋地域では、70 億米ドルの純新規手数料創出資産の流入がありました。また、外資系投資銀行の ECM 部門で 1 位となりました。



優れた業績を達成し、  
戦略を実行しています

2022 年第 3 四半期の税引前利益は 23 億 2,300 万米ドルで、とりわけ好調だった前年同期との対比では 19%減となりました。費用/収入比率は 71.8%でした。総収益は前年同期比 10%減、営業費用は 6%減となりました。株主帰属純利益は 17 億 3,300 万米ドル(前年同期比 24%減)、希薄化後一株当たり利益は 0.52 米ドル、普通株 Tier1 自己資本利益率は 15.5%でした。また、2022 年第 3 四半期に 10 億米ドル、今期に入って 9 月までに 43 億米ドルの自社株式を買い戻しました。2022 年通年では約 55 億米ドル程度を買い戻す予定です。世界中で上昇局面にある金利への当社のエクスポージャーと、経費の抑制が当四半期の堅調な業績に寄与しました。



強固なバランスシートと  
規律あるリスクマネジメントを  
維持しています

当四半期の普通株 Tier1 自己資本比率は 14.4%、普通株 Tier1 レバレッジ比率は 4.51%で、それぞれ目標基準の 13%以上および 3.7%以上を大幅に上回り、強固な資本状態を維持しました。バランスシートも引き続き堅固で、当社のローン<sup>2</sup>のうち 95%が担保付き、平均 LTV は 55%未満という質の高いローン・ポートフォリオを有しています。あらゆる局面に対応できるバランスシートと、規律あるリスクマネジメントを維持した成長性が高くキャピタル・ライトなビジネスモデルを持っていることで、当社は現在の困難なマクロ経済環境においても優位な立場にあります。

## UBS のラルフ・ハマース最高経営責任者 (CEO) は次のように述べています

---

「マクロ経済と地政学的環境はますます複雑になってきています。お客様はインフレの高止まり、エネルギー価格の上昇、ウクライナ戦争、未だに残るパンデミックの影響などについて、引き続き懸念を抱いています。ヨーロッパ全土で発生している混乱の影響は、スイスの個人や小規模事業者のお客様の多くにも及ぶことでしょう。当社はこうしたエネルギー危機に直面しているお客様の支援に傾注しています。

影響は広範囲 — 世界中の資産水準、市場のボラティリティ、金利、投資家心理 — に及んでいます。このような不確実性の高い状況で、お客様は当社にアドバイスと解決策を求められ、グローバル・ウェルス・マネジメントに 170 億米ドルもの純新規手数料創出資産、アセット・マネジメントに 180 億米ドルもの純新規資金を託されました。

当社は、主要な全地域で引き続き戦略を実行しています。米国では、事業規模の拡大と生産性の向上、税引前での利益率の改善、将来の成長に向けた事業の最適化を、優秀な

アドバイザーの採用を通じて進めています。アジア太平洋地域では力強い成長の機会を見出しており、東南アジアにおけるグローバル・ファミリー・アンド・インスティテューショナル・ウェルス事業を拡大するための措置を講じました。スイスでは、安定的な事業を裏付けに堅実な成長を続けています。そして欧州・中東・アフリカ地域では、最適化を進めることで事業の効率性を高め、さらなる成長を目指します。

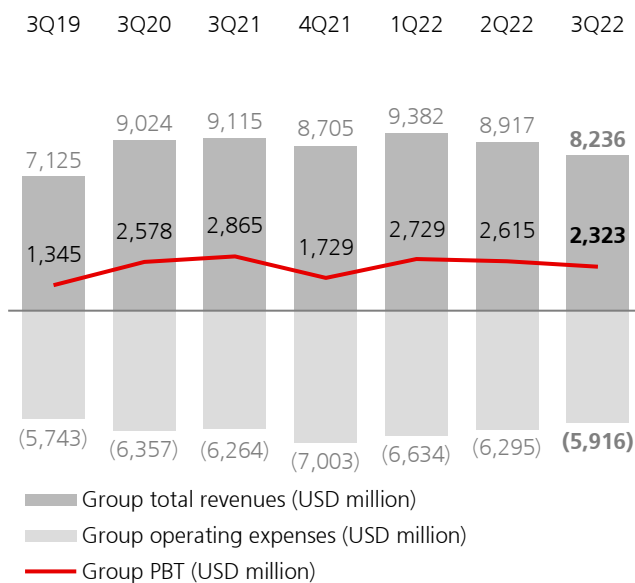
当四半期は、純利息収入の増加により、市場の低迷と顧客活動の低下の影響が一部相殺され、良好な財務業績を達成することができました。第 4 四半期に向けても、引き続き規律正しいリスク管理とコストの効率化を進めて参ります。

信用リスクの少ない、あらゆる局面に対応できる強固なバランスシートと高い資本生成力を持つビジネスモデルにより、今後も株主の皆様々に魅力的で持続可能な資本還元を行うことができると確信しています。」

## 2022 年第 3 四半期業績の概要－グループ

Group	3Q22	9M22	Targets/guidance
<b>Return on CET1 capital</b>	<b>15.5%</b>	<b>17.8%</b>	<b>15–18%</b>
Return on tangible equity	13.9%	15.4%	
<b>Cost/income ratio</b>	<b>71.8%</b>	<b>71.0%</b>	<b>70–73%</b>
Net profit attributable to shareholders	USD 1.7bn	USD 6.0bn	
<b>CET1 capital ratio</b>	<b>14.4%</b>	<b>14.4%</b>	<b>~13%</b>
<b>CET1 leverage ratio</b>	<b>4.51%</b>	<b>4.51%</b>	<b>&gt;3.7%</b>
Tangible book value per share	USD 15.57	USD 15.57	
Buybacks	USD 1.0bn	USD 4.3bn	<b>USD ~5.5bn in FY22</b>

### グループ税引前利益は 23 億 2,300 万米ドル、前年同期比 19%減

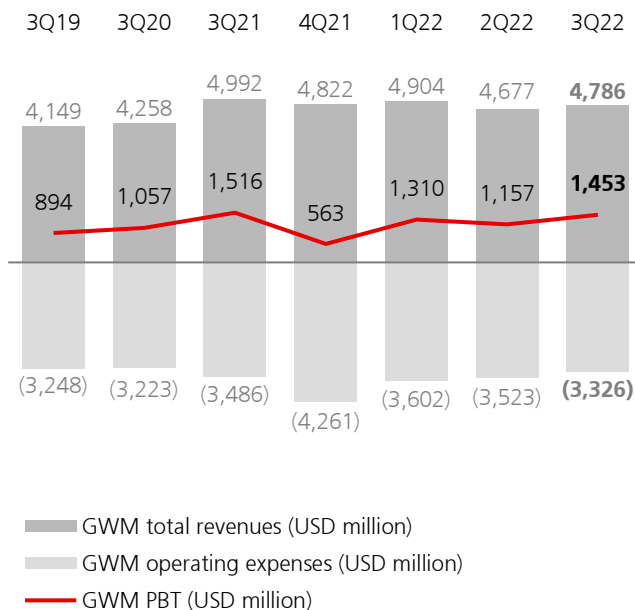


税引前利益は 23 億 2,300 万米ドルで、これには 300 万米ドルの純貸倒引当金戻入額が含まれています。費用/収入比率は 71.8%で、前年同期から 3.1%上昇しました。総収益は前年同期比 10%減、営業費用は 6%減となりました。株主帰属純利益は 17 億 3,300 万米ドル(前年同期比 24%減)、希薄化後一株当たり利益は 0.52 米ドル、普通株 Tier1 自己資本利益率は 15.5%でした。

## 2022 年第 3 四半期の業績概要－事業部門とグループ・ファンクションズ

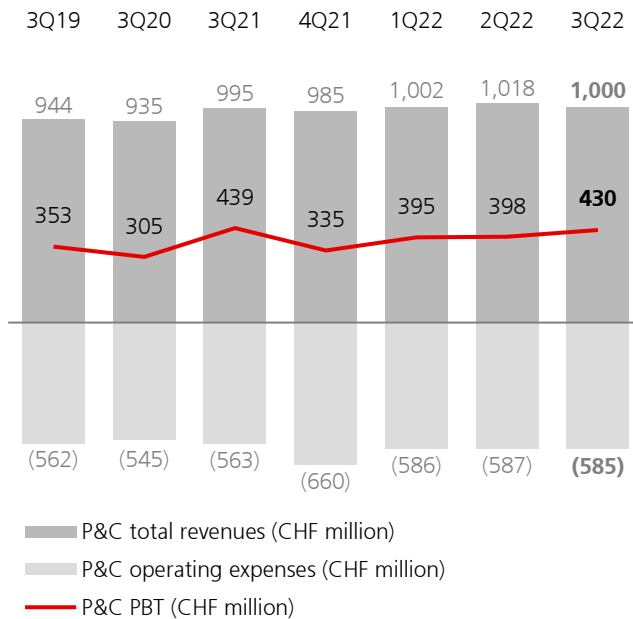
Global Wealth Management	3Q22	9M22	Targets/guidance
Profit before tax	USD 1.5bn	USD 3.9bn	
<b>PBT growth</b>	<b>(4%) YoY</b>	<b>(7%) YoY</b>	10–15% over the cycle
Invested assets	USD 2.7trn	USD 2.7trn	
Net new fee-generating assets <sup>1</sup>	USD 17.1bn	USD 36.9bn	
Personal & Corporate Banking			
Profit before tax	CHF 0.4bn	CHF 1.2bn	
Return on attributed equity (CHF)	19%	19%	
Net new investment products for Personal Banking	CHF 0.4bn	CHF 1.9bn	
Asset Management			
Profit before tax	USD 0.1bn	USD 1.3bn	
Invested assets	USD 1.0trn	USD 1.0trn	
Net new money excl. money markets	USD 2.0bn	USD 4.0bn	
Investment Bank			
Profit before tax	USD 0.4bn	USD 1.8bn	
Return on attributed equity	14%	18%	
<b>RWA and LRD vs. Group</b>	<b>30% / 31%</b>	<b>30% / 31%</b>	Up to 1/3

### グローバル・ウェルス・マネジメント (GWM) の税引前利益は 14 億 5,300 万米ドル、前年同期比 4%減



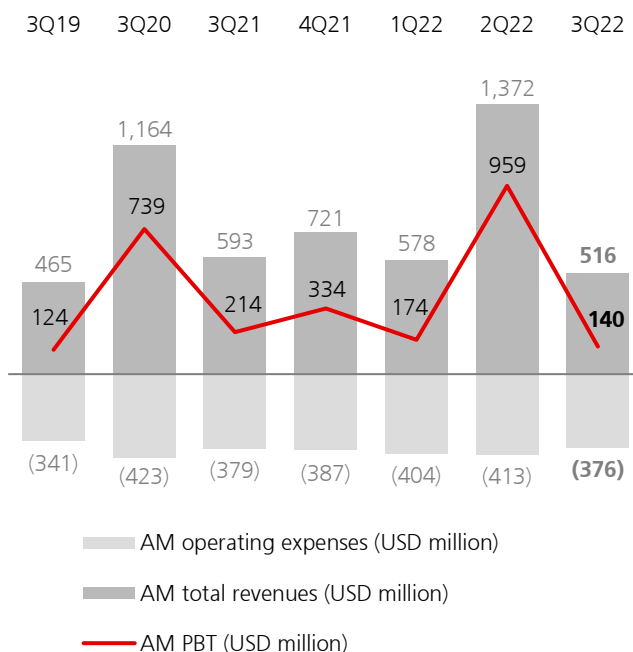
総収益は前年同期比 4%減の 47 億 8,600 万米ドルとなりましたが、これにはスペイン国内のウェルス・マネジメント事業の売却益 1 億 3,300 万米ドルおよび UBS スイス・ファイナンシャル・アドバイザーズ AG の売却益 8,600 万米ドルが含まれています。2021 年第 3 四半期は、オーストリア国内のウェルス・マネジメント事業の売却益 1 億米ドルが含まれていました。純利息収入は、預金量の減少にもかかわらず、金利上昇に伴う預金利ざやの拡大によって預金収益が増加した結果、23%増となりました。経常的な純手数料収入は、主に市場の低迷と為替の影響により 14%減少しましたが、純新規手数料創出資産の増収により一部相殺されました。取引ベースの収入は、すべての地域で顧客活動が低下したことが主因となり、18%減少しました。純貸倒損失費用は 700 万米ドル（前年同期は 1,100 万米ドルの純貸倒引当金戻入）でした。営業費用は、主にファイナンシャル・アドバイザーの変動報酬の減少に伴う人件費の減少により、5%減となりました。費用/収入比率は 69.5%となり、前年同期比で 0.3 ポイント低下しました。手数料創出資産は前四半期比で 5%減少し、1 兆 1,820 億米ドルとなりました。純新規手数料創出資産<sup>1</sup>は 171 億米ドルでした。

**パーソナル&コーポレート・バンキング (P&C) の税引前利益は 4 億 3,000 万スイス・フラン、前年同期比 2%減**



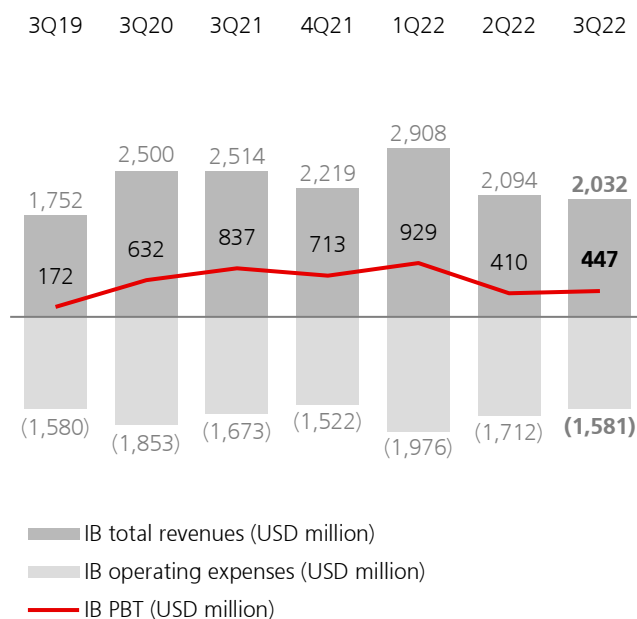
総収益は前年同期比で 500 万スイス・フラン増加しました。純利息収入は 1%減となりました。収入減は主にスイス国立銀行が実施している準備金へのマイナス金利適用免除の恩恵の減少および預金手数料の減少によるものですが、金利上昇に伴う預金利ざやの増加により、ほぼ相殺されました。経常的な純手数料収入は、主に口座手数料の増収により 3%増加しました。取引ベースの収入は、顧客の支出増や株式投資に関連する収益増を反映して外国為替取引とクレジットカードの収益が増加したことにより、2%増となりました。純貸倒引当金戻入額は 1,500 万スイス・フラン(前年同期は同 600 万スイス・フラン)でした。営業費用は、主に技術への投資、マーケティング費用、寄付金などにより、4%増となりました。費用/収入比率は前年同期比 2.0 ポイント上昇して 58.5%となりました。

**アセット・マネジメント (AM) の税引前利益は 1 億 4,000 万米ドル、前年同期比 34%増**



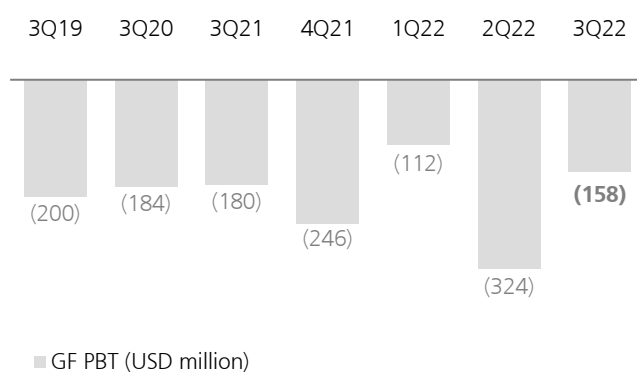
総収益は前年同期比 13%減となりました。純運用手数料は、市場のパフォーマンスの低迷と為替の影響を受け、10%減少しました。成功報酬は、ヘッジファンド事業と株式事業を中心に 1,900 万米ドル減となり、営業費用は、為替がプラスに作用し、訴訟費用も減少したものの、技術費、人件費、旅費の増加でほぼすべて相殺され、概ね横ばいとなりました。費用/収入比率は前年同期比 8.9 ポイント上昇して 72.8%、投資資産は前四半期比 5%減の 9,790 億米ドルとなりました。純新規資金は 179 億米ドル(うち、マネーマーケットを除くと 20 億米ドル、主に債券によるもの)でした。

### インベストメント・バンク (IB) の税引前利益は 4 億 4,700 万米ドル、前年同期比 47% 減



総収益は前年同期比で 19% 減少しました。グローバルマーケット部門の収益は 2,100 万ドル(1%)減少しました。これは、株式デリバティブと現物株式、ファイナンスの収益の減少が、外国為替と金利の収益増でほぼ相殺された結果です。グローバルバンキング部門の収益は、キャピタル・マーケット業務の収益減により、4 億 6,300 万米ドル(58%)減少しました。営業費用は、為替効果による収益が技術関連費用の増加によって一部相殺され、6% 減となりました。費用/収入比率は前年同期比 11.3 ポイント上昇して 77.8%、株主帰属資本利益率は 14.0% でした。

### グループ・ファンクションズの税引前損失は 1 億 5,800 万米ドル、前年同期は 1 億 8,000 万米ドルの損失





## サステナブル・ファイナンスにおける UBS のリーダーシップの拡大

サステナブル・ファイナンスは、UBSの長年にわたる全社的な優先事項です。私たちは、個人や法人のお客様が、サステナブル・ファイナンスを含む投資目標を達成するのに役立つソリューションの提供を目指しています。また、国連が掲げる17つの持続可能な開発目標の達成に向けて資金を振り向けようとするお客様に選ばれる企業でありたいと考えています。

### お客様と地域社会にポジティブな変化をもたらす

UBSは、代替的な、またはカスタマイズした投資ソリューションによって、投資とサステナビリティに関するお客様の目標を支援してきました。複数のファミリー・オフィスと年金運用機関と協働して、米国全土でエネルギー効率の高い冷蔵施設を開発するための7億米ドルのファンドを設定しました。

また、英国でライフサイエンス施設を開発するために4億ポンドを調達しました。これらの施設は、医療の進歩に加え、地域経済にスキルの高い人材の雇用機会を創出することが期待されています。

エセックス年金基金およびハイマン・ロバートソンとともに、低炭素経済への移行をリードする企業に投資するというエセックス年金基金の目標に合わせた特別な投資ファンドを立ち上げました。この投資ファンドは、国連のSDGsのうち5つの目標に合致する企業を投資対象とすることで、積極的な社会貢献も行っています。

### エネルギー移行を促進する

7月には、スイスのヴァレー州にある900MWの揚水発電所ナント・ド・ドランスが運転を開始し、スイスのエネルギー移行を支援しています。UBSは、14年にわたる建設期間中、このプロジェクトのために資本市場で様々な資金調達を主導しました。

UBSはまた、新しい炭素除去技術の先駆者2社との長期的な協力関係を発表しました。今後13年間で、この2社は合計39,500トンのCO<sub>2</sub>を大気中から除去することを目指しています。なお、UBSの2021年のスコープ1および2の温室効果ガス純排出量は、CO<sub>2</sub>換算で14,300トンでした。

### ウクライナ戦争による難民を支援

2022年9月30日時点で、UBS オプティマス財団のウクライナ救済基金は、ウクライナでの戦争被害の救済・復興活動のためにお客様、従業員、UBS および戦略的パートナーのXTX マーケッツが設定した目標額5,000万米ドル以上のほぼ半分の資金を支出しました。同基金は、ウクライナおよび近隣のポーランド、モルドバ、ルーマニアの様々な組織とその現地パートナーを支援しています。その中には国際救済委員会とそのパートナー諸団体が含まれており、2022年9月末時点で、14,000世帯以上に緊急現金支援を、7,600人に必要物資を提供しています。

本ニュースリリースの情報は、別途明記される場合を除き、UBS Group AG について連結ベースで表示しています。UBS AG (連結)の財務情報は、UBS Group AG (連結)と大きな相違はありません。また、UBS Group AG (連結)とUBS AG (連結)の比較は、本ニュースリリースの末尾に記載されています。

<sup>1</sup> 純新規手数料創出資産は、UBSが戦略的に決定したマーケットやサービスからの撤退にかかる手数料創出資産の効果を除外しています。



<sup>2</sup> ローンおよび顧客への貸付金

**Our key figures**

<i>USD m, except where indicated</i>	As of or for the quarter ended				As of or year-to-date	
	30.6.22	31.3.22	31.12.21	30.6.21	30.6.22	30.6.21
<b>Group results</b>						
Total revenues	8,917	9,382	8,705	8,897	18,299	17,574
Credit loss expense / (release)	7	18	(27)	(80)	25	(108)
Operating expenses	6,295	6,634	7,003	6,384	12,929	12,790
Operating profit / (loss) before tax	2,615	2,729	1,729	2,593	5,344	4,891
Net profit / (loss) attributable to shareholders	2,108	2,136	1,348	2,006	4,244	3,830
Diluted earnings per share (USD) <sup>1</sup>	0.61	0.61	0.38	0.55	1.22	1.04
<b>Profitability and growth<sup>2</sup></b>						
Return on equity (%)	14.6	14.3	8.9	13.7	14.4	13.1
Return on tangible equity (%)	16.4	16.0	10.0	15.4	16.2	14.7
Return on common equity tier 1 capital (%)	18.9	19.0	11.9	19.3	18.9	18.8
Return on leverage ratio denominator, gross (%)	3.4	3.5	3.3	3.4	3.5	3.4
Cost / income ratio (%)	70.6	70.7	80.5	71.8	70.7	72.8
Effective tax rate (%)	19.0	21.4	21.4	22.4	20.2	21.5
Net profit growth (%)	5.1	17.1	(17.6)	62.8	10.8	35.5
<b>Resources<sup>2</sup></b>						
Total assets	1,113,193	1,139,922	1,117,182	1,086,519	1,113,193	1,086,519
Equity attributable to shareholders	56,845	58,855	60,662	58,765	56,845	58,765
Common equity tier 1 capital <sup>3</sup>	44,798	44,593	45,281	42,583	44,798	42,583
Risk-weighted assets <sup>3</sup>	315,685	312,037	302,209	293,277	315,685	293,277
Common equity tier 1 capital ratio (%) <sup>3</sup>	14.2	14.3	15.0	14.5	14.2	14.5
Going concern capital ratio (%) <sup>3</sup>	19.0	19.2	20.0	20.2	19.0	20.2
Total loss-absorbing capacity ratio (%) <sup>3</sup>	33.7	34.2	34.7	35.6	33.7	35.6
Leverage ratio denominator <sup>3</sup>	1,025,422	1,072,953	1,068,862	1,039,939	1,025,422	1,039,939
Common equity tier 1 leverage ratio (%) <sup>3</sup>	4.37	4.16	4.24	4.09	4.37	4.09
Liquidity coverage ratio (%) <sup>4</sup>	161	160	155	156	161	156
Net stable funding ratio (%) <sup>4</sup>	121	122	119	115	121	115
<b>Other</b>						
Invested assets (USD bn) <sup>5</sup>	3,912	4,380	4,596	4,485	3,912	4,485
Personnel (full-time equivalents)	71,294	71,697	71,385	71,304	71,294	71,304
Market capitalization <sup>1</sup>	52,475	65,775	61,230	53,218	52,475	53,218
Total book value per share (USD) <sup>1</sup>	17.45	17.57	17.84	16.90	17.45	16.90
Tangible book value per share (USD) <sup>1</sup>	15.51	15.67	15.97	15.05	15.51	15.05

<sup>1</sup> Refer to the "Share information and earnings per share" section of the UBS Group second quarter 2022 report for more information. <sup>2</sup> Refer to the "Targets, aspirations and capital guidance" section of our Annual Report 2021 for more information about our performance targets. <sup>3</sup> Based on the Swiss systemically relevant bank framework as of 1 January 2020. Refer to the "Capital management" section of the UBS Group second quarter 2022 report for more information. <sup>4</sup> The final Swiss net stable funding ratio (NSFR) regulation became effective on 1 July 2021. Prior to this date, the NSFR was based on estimated pro forma reporting. Refer to the "Liquidity and funding management" section of the UBS Group second quarter 2022 report for more information. <sup>5</sup> Consists of invested assets for Global Wealth Management, Asset Management and Personal & Corporate Banking. Refer to "Note 32 Invested assets and net new money" in the "Consolidated financial statements" section of our Annual Report 2021 for more information.

**Income statement**

<i>USD m</i>	For the quarter ended			% change from		Year-to-date	
	30.6.22	31.3.22	30.6.21	1Q22	2Q21	30.6.22	30.6.21
Net interest income	<b>1,665</b>	1,771	1,628	(6)	2	3,436	3,241
Other net income from financial instruments measured at fair value through profit or loss	<b>1,619</b>	2,226	1,479	(27)	9	3,845	2,787
Net fee and commission income	<b>4,774</b>	5,353	5,557	(11)	(14)	10,127	11,248
Other income	<b>859</b>	32	233		268	891	297
<b>Total revenues</b>	<b>8,917</b>	9,382	8,897	(5)	0	18,299	17,574
<b>Credit loss expense / (release)</b>	<b>7</b>	18	(80)	(64)		25	(108)
Personnel expenses	<b>4,422</b>	4,920	4,772	(10)	(7)	9,343	9,573
General and administrative expenses	<b>1,370</b>	1,208	1,103	13	24	2,578	2,192
Depreciation, amortization and impairment of non-financial assets	<b>503</b>	506	509	(1)	(1)	1,009	1,026
<b>Operating expenses</b>	<b>6,295</b>	6,634	6,384	(5)	(1)	12,929	12,790
<b>Operating profit / (loss) before tax</b>	<b>2,615</b>	2,729	2,593	(4)	1	5,344	4,891
Tax expense / (benefit)	<b>497</b>	585	581	(15)	(15)	1,082	1,053
<b>Net profit / (loss)</b>	<b>2,118</b>	2,144	2,012	(1)	5	4,262	3,838
Net profit / (loss) attributable to non-controlling interests	<b>10</b>	8	6	29	89	18	9
<b>Net profit / (loss) attributable to shareholders</b>	<b>2,108</b>	2,136	2,006	(1)	5	4,244	3,830
<b>Comprehensive income</b>							
Total comprehensive income	<b>1,079</b>	(72)	2,602		(59)	1,008	2,263
Total comprehensive income attributable to non-controlling interests	<b>(17)</b>	26	20			9	10
<b>Total comprehensive income attributable to shareholders</b>	<b>1,097</b>	(98)	2,582		(58)	999	2,252

**Comparison between UBS Group AG consolidated and UBS AG consolidated**

USD m, except where indicated	As of or for the quarter ended 30.6.22			As of or for the quarter ended 31.3.22			As of or for the quarter ended 31.12.21		
	UBS Group AG consolidated	UBS AG consolidated	Difference (absolute)	UBS Group AG consolidated	UBS AG consolidated	Difference (absolute)	UBS Group AG consolidated	UBS AG consolidated	Difference (absolute)
<b>Income statement</b>									
Total revenues	8,917	9,036	(119)	9,382	9,494	(112)	8,705	8,819	(114)
Credit loss expense / (release)	7	7	0	18	18	0	(27)	(27)	0
Operating expenses	6,295	6,577	(282)	6,634	6,916	(282)	7,003	7,227	(224)
Operating profit / (loss) before tax	2,615	2,452	163	2,729	2,559	170	1,729	1,619	109
of which: Global Wealth Management	1,157	1,130	27	1,310	1,283	27	563	541	22
of which: Personal & Corporate Banking	413	409	4	428	420	8	365	362	3
of which: Asset Management	959	959	0	174	176	(2)	334	328	6
of which: Investment Bank	410	388	22	929	908	21	713	710	3
of which: Group Functions	(324)	(433)	110	(112)	(227)	115	(246)	(321)	75
Net profit / (loss)	2,118	1,974	144	2,144	2,012	132	1,359	1,266	93
of which: net profit / (loss) attributable to shareholders	2,108	1,964	144	2,136	2,004	132	1,348	1,255	93
of which: net profit / (loss) attributable to non-controlling interests	10	10	0	8	8	0	11	11	0
<b>Statement of comprehensive income</b>									
Other comprehensive income	(1,039)	(1,009)	(30)	(2,216)	(2,134)	(82)	(181)	(197)	16
of which: attributable to shareholders	(1,011)	(981)	(30)	(2,234)	(2,152)	(82)	(177)	(194)	16
of which: attributable to non-controlling interests	(28)	(28)	0	18	18	0	(4)	(4)	0
Total comprehensive income	1,079	965	114	(72)	(121)	50	1,178	1,069	109
of which: attributable to shareholders	1,097	982	114	(98)	(148)	50	1,171	1,062	109
of which: attributable to non-controlling interests	(17)	(17)	0	26	26	0	7	7	0
<b>Balance sheet</b>									
Total assets	1,113,193	1,112,474	719	1,139,922	1,139,876	46	1,117,182	1,116,145	1,037
Total liabilities	1,056,010	1,057,390	(1,380)	1,080,711	1,081,558	(847)	1,056,180	1,057,702	(1,522)
Total equity	57,184	55,085	2,099	59,212	58,319	893	61,002	58,442	2,559
of which: equity attributable to shareholders	56,845	54,746	2,099	58,855	57,962	893	60,662	58,102	2,559
of which: equity attributable to non-controlling interests	339	339	0	356	356	0	340	340	0
<b>Capital information</b>									
Common equity tier 1 capital	44,798	42,317	2,481	44,593	41,577	3,016	45,281	41,594	3,687
Going concern capital	59,907	56,359	3,548	60,053	55,956	4,097	60,488	55,434	5,054
Risk-weighted assets	315,685	313,448	2,238	312,037	309,374	2,664	302,209	299,005	3,204
Common equity tier 1 capital ratio (%)	14.2	13.5	0.7	14.3	13.4	0.9	15.0	13.9	1.1
Going concern capital ratio (%)	19.0	18.0	1.0	19.2	18.1	1.2	20.0	18.5	1.5
Total loss-absorbing capacity ratio (%)	33.7	32.8	0.9	34.2	33.1	1.0	34.7	33.3	1.3
Leverage ratio denominator	1,025,422	1,024,811	612	1,072,953	1,072,766	186	1,068,862	1,067,679	1,183
Common equity tier 1 leverage ratio (%)	4.37	4.13	0.24	4.16	3.88	0.28	4.24	3.90	0.34

## 決算関連資料/説明会情報

UBSの2022年第3四半期決算レポート、ニュースリリースおよびスライド・プレゼンテーションは、2022年10月25日(火)午前6時45分(中央欧州夏時間)以降  
[www.ubs.com/quarterlyreporting](http://www.ubs.com/quarterlyreporting)でご覧いただけます。

UBSは、2022年第3四半期決算説明会を2022年10月25日(火)に実施します。ラルフ・ハマース(グループCEO)、サラ・ヤングウッド(グループCFO)、サラ・マッキー(インベスター・リレーションズ 責任者)、マーシャ・アスキング(コミュニケーションズ&ブランディング責任者)が決算概要を説明します。

### UBS グループ AG、UBS AG

#### 投資家関連のお問い合わせ先

スイス: +41 44 234 41 00

米州: +1 212 882 57 34

#### メディア関連のお問い合わせ先

スイス: +41 44 234 85 00

英国: +44 207 567 47 14

米州: +1 212 882 58 58

アジア太平洋地域: +852 297 1 82 00

[ubs.com](http://ubs.com)

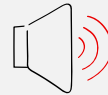


#### Time

09:00 中央欧州夏時間

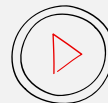
08:00 英国夏時間

03:00 米国東部標準時間



#### オーディオ・ウェブキャスト

アナリスト向けプレゼンテーションならびにスライドショーは、[www.ubs.com/quarterlyreporting](http://www.ubs.com/quarterlyreporting)にてライブ放送で視聴いただけます。



#### ウェブキャストの再生

決算説明会のプレゼンテーションは  
[www.ubs.com/investors](http://www.ubs.com/investors)にて視聴いただけます。

**Cautionary Statement Regarding Forward-Looking Statements**

This news release contains statements that constitute “forward-looking statements,” including but not limited to management’s outlook for UBS’s financial performance, statements relating to the anticipated effect of transactions and strategic initiatives on UBS’s business and future development and goals or intentions to achieve climate, sustainability and other social objectives. While these forward-looking statements represent UBS’s judgments, expectations and objectives concerning the matters described, a number of risks, uncertainties and other important factors could cause actual developments and results to differ materially from UBS’s expectations. Russia’s invasion of Ukraine has led to heightened volatility across global markets, to the coordinated implementation of sanctions on Russia and Belarus, Russian and Belarusian entities and nationals, and to heightened political tensions across the globe. In addition, the war has caused significant population displacement, and if the conflict continues, the scale of disruption will increase and may come to include wide-scale shortages of vital commodities, including causing food insecurity. The speed of implementation and extent of sanctions, as well as the uncertainty as to how the situation will develop, may have significant adverse effects on the market and macroeconomic conditions, including in ways that cannot be anticipated. This creates significantly greater uncertainty about forward-looking statements. Other factors that may affect our performance and ability to achieve our plans, outlook and other objectives also include, but are not limited to: (i) the degree to which UBS is successful in the ongoing execution of its strategic plans, including its cost reduction and efficiency initiatives and its ability to manage its levels of risk-weighted assets (RWA) and leverage ratio denominator (LRD), liquidity coverage ratio and other financial resources, including changes in RWA assets and liabilities arising from higher market volatility; (ii) the degree to which UBS is successful in implementing changes to its businesses to meet changing market, regulatory and other conditions; (iii) increased interest rate volatility in major markets; (iv) developments in the macroeconomic climate and in the markets in which UBS operates or to which it is exposed, including movements in securities prices or liquidity, credit spreads, and currency exchange rates, and the effects of economic conditions, including increasing inflationary pressures, market developments, and increasing geopolitical tensions, and changes to national trade policies on the financial position or creditworthiness of UBS’s clients and counterparties, as well as on client sentiment and levels of activity, including the COVID-19 pandemic and the measures taken to manage it, which have had and may also continue to have a significant adverse effect on global and regional economic activity, including disruptions to global supply chains and labor market displacements; (v) changes in the availability of capital and funding, including any changes in UBS’s credit spreads and ratings, as well as availability and cost of funding to meet requirements for total loss-absorbing capacity (TLAC); (vi) changes in central bank policies or the implementation of financial legislation and regulation in Switzerland, the US, the UK, the European Union and other financial centers that have imposed, or resulted in, or may do so in the future, more stringent or entity-specific capital, TLAC, leverage ratio, net stable funding ratio, liquidity and funding requirements, heightened operational resilience requirements, incremental tax requirements, additional levies, limitations on permitted activities, constraints on remuneration, constraints on transfers of capital and liquidity and sharing of operational costs across the Group or other measures, and the effect these will or would have on UBS’s business activities; (vii) UBS’s ability to successfully implement resolvability and related regulatory requirements and the potential need to make further changes to the legal structure or booking model of UBS Group in response to legal and regulatory requirements, or other external developments; (viii) UBS’s ability to maintain and improve its systems and controls for complying with sanctions in a timely manner and for the detection and prevention of money laundering to meet evolving regulatory requirements and expectations, in particular in current geopolitical turmoil; (ix) the uncertainty arising from domestic stresses in certain major economies; (x) changes in UBS’s competitive position, including whether differences in regulatory capital and other requirements among the major financial centers adversely affect UBS’s ability to compete in certain lines of business; (xi) changes in the standards of conduct applicable to our businesses that may result from new regulations or new enforcement of existing standards, including measures to impose new and enhanced duties when interacting with customers and in the execution and handling of customer transactions; (xii) the liability to which UBS may be exposed, or possible constraints or sanctions that regulatory authorities might impose on UBS, due to litigation, contractual claims and regulatory investigations, including the potential for disqualification from certain businesses, potentially large fines or monetary penalties, or the loss of licenses or privileges as a result of regulatory or other governmental sanctions, as well as the effect that litigation, regulatory and similar matters have on the operational risk component of our RWA, as well as the amount of capital available for return to shareholders; (xiii) the effects on UBS’s cross-border banking business of sanctions, tax or regulatory developments and of possible changes in UBS’s policies and practices relating to this business; (xiv) UBS’s ability to retain and attract the employees necessary to generate revenues and to manage, support and control its businesses, which may be affected by competitive factors; (xv) changes in accounting or tax standards or policies, and determinations or interpretations affecting the recognition of gain or loss, the valuation of goodwill, the recognition of deferred tax assets and other matters; (xvi) UBS’s ability to implement new technologies and business methods, including digital services and technologies, and ability to successfully compete with both existing and new financial service providers, some of which may not be regulated to the same extent; (xvii) limitations on the effectiveness of UBS’s internal processes for risk management, risk control, measurement and modeling, and of financial models generally; (xviii) the occurrence of operational failures, such as fraud, misconduct, unauthorized trading, financial crime, cyberattacks, data leakage and systems failures, the risk of which is increased with cyberattack threats from nation states and while COVID-19 control measures require large portions of the staff of both UBS and its service providers to work remotely; (xix) restrictions on the ability of UBS Group AG to make payments or distributions, including due to restrictions on the ability of its subsidiaries to make loans or distributions, directly or indirectly, or, in the case of financial difficulties, due to the exercise by FINMA or the regulators of UBS’s operations in other countries of their broad statutory powers in relation to protective measures, restructuring and liquidation proceedings; (xx) the degree to which changes in regulation, capital or legal structure, financial results or other factors may affect UBS’s ability to maintain its stated capital return objective; (xxi) uncertainty over the scope of actions that may be required by UBS, governments and others to achieve goals relating to climate, environmental and social matters, as well as the evolving nature of underlying science and industry and governmental standards and regulations; and (xxii) the effect that these or other factors or unanticipated events may have on our reputation and the additional consequences that this may have on our business and performance. The sequence in which the factors above are presented is not indicative of their likelihood of occurrence or the potential magnitude of their consequences. Our business and financial performance could be affected by other factors identified in our past and future filings and reports, including those filed with the US Securities and Exchange Commission (the SEC). More detailed information about those factors is set forth in documents furnished by UBS and filings made by UBS with the SEC, including UBS’s Annual Report on Form 20-F for the year ended 31 December 2021. UBS is not under any obligation to (and expressly disclaims any obligation to) update or alter its forward-looking statements, whether as a result of new information, future events, or otherwise.

**端数処理**

本リリースにおいて表示される数字は、正確には表や本文に記載する合計と合致しない可能性があります。本文や表に記載されている割合および変化率は、端数処理をしていない数値に基づき計算しています。文中に表示される、関連する表で使用された数値をもとにして計算された、異なる決算期の絶対的変化値は端数処理後の数値を使用しています。

**表**

表中の空欄は、通常その項目に該当しないか無視してよい、あるいは該当日または該当する期間における情報がないことを示します。ゼロは、通常該当する数字がゼロもしくは端数処理の結果ゼロであることを意味しています。端数処理をした結果がゼロである場合、その正確な値はプラスであることもマイナスであることもあり得ます。